

国土交通経済（平成24年6～8月分）の概況

【公共工事受注（7月）】

～8か月連続の増加。

←公共機関からの受注工事額（1件500万円以上の工事）は、平成23年7-9月期前年同期比0.5%減少、10-12月期同14.9%増加、平成24年1-3月期同17.2%増加、4-6月期同32.2%増加の後、7月期同29.2%増加となった。

【住宅着工（8月）】

～3か月連続の減少。

←新設住宅着工戸数は、総計77,500戸で前年同月比5.5%減少（3か月連続）。季節調整済年率換算値の推移をみると、平成23年7-9月期881千戸、10-12月期798千戸、平成24年1-3月期857千戸、4-6月期881千戸の後、7月期870千戸、8月期888千戸となった。

【民間非居住建築物着工（8月）】

～3か月ぶりの増加。

←民間非居住用建築物着工床面積は、平成23年7-9月期前年同期比0.1%増加、10-12月期同8.8%増加、平成24年1-3月期同5.6%増加、4-6月期同0.9%減少の後、7月期同1.9%減少、8月期同0.3%増加となった。

【貨物輸送（7・8月）】

（1）国内輸送

～トラック（特積み）は、2か月ぶりに増加した。鉄道は、車扱は5か月連続で減少し、コンテナは6か月連続で増加した。航空は、5か月連続で増加した。

←トラックは、特別積合せが7月前年同月比2.1%増加（2か月ぶり）、宅配貨物取扱個数が7月同3.7%増加（16か月連続）、一般が7月同1.7%増加（6か月連続）となった。

←鉄道は、8月前年同月比3.5%増加（2か月連続）、車扱が8月同1.7%減少（5か月連続）、コンテナが8月同6.1%増加（6か月連続）となった。

←航空（主要2社）は、8月前年同月比2.1%増加（5か月連続）となった。

（2）国際輸送

～海運は、輸出は2か月連続で減少し、輸入は2か月ぶりに減少した。航空は、輸出は減少傾向が続き、輸入は7か月連続で増加した。

←外航海運（海上貨物）（金額ベース）は、輸出が8月前年同月比3.3%減少（2か月連続）、輸入は8月同7.1%減少（2か月ぶり）となった。

←航空貨物（金額ベース）は、輸出が8月前年同月比12.5%減少（20か月連続）、輸入が8月同1.8%増加（7か月連続）となった。

【旅客輸送（6～8月）】

（1）国内輸送

～鉄道は、JRは5か月連続で増加し、民鉄は5か月連続で増加した。航空は、7か月連続で増加した。

←鉄道は、JRが6月前年同月比1.3%増加（5か月連続）、民鉄は6月同1.7%増加（5か月連続）となった。

←航空（11社）は、8月前年同月比3.7%増加（7か月連続）、幹線が8月同4.6%増加（7か月連続）、ローカル線は8月同3.0%増加（7か月連続）となった。

（2）国際輸送（航空邦社2社）

～増加傾向が続いている。

←8月前年同月比9.7%増加（11か月連続）となった。

【観光（7・8月）】

～出国日本人数は増加傾向が続き、訪日外客数は6か月連続で増加した。

←出国日本人数は、8月前年同月比10.0%増加（14か月連続）、訪日外客数は、8月同42.0%増加（6か月連続）となった。

～旅行取扱額は、国内は5か月連続で増加し、海外は増加傾向が続いている。

←主要58社の取扱額は、国内旅行が7月前年同月比3.0%増加（5か月連続）、海外旅行が7月同8.6%増加（12か月連続）となった。